

ちょっとした、得する！耳寄り情報

Vol. 70

てんこもり



発行：丸ス産業株式会社「てんこもり」編集部
TEL：0574-72-1318 FAX：0574-72-2739



明けましておめでとうございます。今年も
よろしく願い申し上げます。

メニュー その1

ぶらり道の駅 を訪ねて

今回は「道の駅らっせいみさと そばの郷」をご紹介します。この道の駅は恵那から多治見に向かう県道66号をのんびりとドライブしているところ、緑豊かな山々に囲まれた場所に、突如として現れます。「らっせいみさと」の名前は、「寄らっせい、食べらっせい」等この地域の方言「らっせい

い」と、恵那市三郷町の「みさと」を合わせて付けられました。この地域では「そばによる地域振興計画」を推進しており、「そばの郷」づくりを目指しているそうです。道の駅には、お土産広場、野菜の直売、そば打ち体験場、そしてお食事処「らっせい庵」があります。らっせい庵では、この道の駅で手打ちした新鮮な二人そばが頂けます。私が取材した時はちょうど新そばが始まった頃で、「天ざるそば」を頂きました。新そばならではの香りが鼻腔いっぱいに広がり、おもわず笑みがこぼれました。お店の方に伺ったところ「新そばはゆで上げた時、緑がかった色になり香りもすぐいいよ」と言われました。天ぷらは地元でとれた新鮮な野菜



が山盛りで出てきてお腹いっぱいです。元気な店員さんのおかげでおいしさが倍増しました。そば打ち体験場では、スタッフから親切に教わりながらそば打ができ、出来立てそばを食べることが出来ます。人数に制限がありますので予約していただくことをお勧めします。☆営業時間 4月～11月 9時～17時 12月～3月 9時～16時30分（天候・状況により変わります）☆定休日 毎週月曜日 恵那市三郷町佐々木1461-1 0573(28) 3310 by小栗

メニュー その2

つくつく の種

「それでも地球は回っている」。この有名な言葉を残したガリレオ・ガリレイは、16世紀のイタリアで活躍した

科学者です。ガリレオの偉業について考えました。きっかけは、最近みたNHKのアニメです。アニメのストーリーは15世紀前半の仮想国で繰り広げられる地動説の話で、宗教の理念に反する者を尋問する「異端審問官」たちから弾圧（拷問）されながらも、地動説を研究し続けた人々の物語です。私はこのアニメ世界のよう、研究者は迫害されたと思っていました。色々調べてみると、ガリレオの罪は権威者（教皇など）の命令に背いたことが主であり、地動説を研究しただけで迫害されるというのはフィクションのようです。文部科学省が発行する学習資料「一家に1枚」のなかに「天体望遠鏡40年」があります。アニメの世界は肉眼で天体を観測する時代でした。天体望遠鏡で有名なガリレオはアニメの世界から100年後を生きた人です。1608年、オランダのメガネ屋が2枚のレンズを組み合わせたところから、望遠鏡の歴史が始まります。翌年の1609年に望遠鏡の話を目にしたガリレオは、自分で望遠鏡を作り星空に向けました。そ



してこれまで誰も見たことのない月面のクレーターや木星の衛星、金星の満ち欠け、そして天の川が星の集まりであることなどを発見しました。アニメをみるとガリレオの凄さが分かります。新しい科学技術は、科学の進歩に大きな役割を果たします。ガリレオの観察と実験にもとづく科学的方法は、現代科学の基礎を築きました。ガリレオは最終的に有罪となり、自説の撤回を強いられました。彼の科学的精神は後世に大きな影響を与え続けました。驚くことに、1992年（平成4年）ローマ教皇庁はガリレオ裁判が誤りだったことを認めました。死去から350年後です。から、これも凄い話です。ガリレオの人生は、真理の追求には勇気が必要であること。私たちに教えてくれます。アニメに触発され、望遠鏡と天体が好きになる人が増えたら素敵です。なんちゃって。 by Fat かつう

科学者です。ガリレオの偉業について考えました。きっかけは、最近みたNHKのアニメです。アニメのストーリーは15世紀前半の仮想国で繰り広げられる地動説の話で、宗教の理念に反する者を尋問する「異端審問官」たちから弾圧（拷問）されながらも、地動説を研究し続けた人々の物語です。私はこのアニメ世界のよう、研究者は迫害されたと思っていました。色々調べてみると、ガリレオの罪は権威者（教皇など）の命令に背いたことが主であり、地動説を研究しただけで迫害されるというのはフィクションのようです。文部科学省が発行する学習資料「一家に1枚」のなかに「天体望遠鏡40年」があります。アニメの世界は肉眼で天体を観測する時代でした。天体望遠鏡で有名なガリレオはアニメの世界から100年後を生きた人です。1608年、オランダのメガネ屋が2枚のレンズを組み合わせたところから、望遠鏡の歴史が始まります。翌年の1609年に望遠鏡の話を目にしたガリレオは、自分で望遠鏡を作り星空に向けました。そ



ガリレオ望遠鏡
セット(7/14)

ココ3
美味しい
お店のご紹介

惠那市岩村町から山岡を経て明智に至る、東海自然歩道が通っています。周辺は自然に恵まれた地域で、道沿いに飯高山萬勝寺通称、飯高観音があります。今回は、萬勝寺を参拝してから立寄ると楽しい休憩どころ「かんのん茶屋」のご紹介です。お店は岩村振興事務所から車で6分の場所にあります。秘伝の特性ダレで丁寧に焼いた美味しい五平餅を提供されています。1本250円で、原料のお米は山岡町産です。代々伝わる手作り五平餅は、その日に作ったものです。皆さんもお近くにお寄りの際に、秘伝



のたれの五平餅を味わってください。これから季節、お正月の初詣で出かけてみてはいかがですか。寒い季節は甘酒、ラーメンもお勧めですよ。店内に座敷があり、珈琲・お酒等も販売されています。問い合わせ 0573(56)3366 (火曜日定休) by 島崎



ココ4
安全の守り人
中島さん紹介

弊社では、「安全はすべてに優先する」というスローガンのもと、様々な安全対策に取り組んでいます。その中心にいるのが、中島一成労働安全衛生対策指導監です。中島さんは長年労働局や労働基準監督署で培ってきた経験を活かし、現場の安全管理を徹底しています。彼の鋭い目は、どんな小さな危険も見逃しません。時に厳しく、時に優しく、作業員一人ひとりに安全意識を植え付けています。中島さんが着任して以来、弊社の事故発生率は大幅に減少しました。中島さんはプライベート

も多忙な人です。岐阜県軟式野球連盟の役員(評議員)兼、県副審判長、支部審判長をやる傍ら、68歳という年齢にもかかわらず、現役の野球プレイヤーとして活躍しています。先日、岐阜県の軟式野球連盟の役員野球大会で優勝し、MVPを獲得しました。その副賞として贈られたのは、なんと大谷翔平選手がNPB時代に使用していたバット、大谷翔平モデルのレプリカだということですよ!「野球も仕事も、ルールを守ることが安全につながる」これは中島さんの口癖です。先日飛騨地区で開催された、県土木協議会の野球大会でも球審をしたそうです。飛騨地区で野球の大会等があるときは中島さんがマスクを被っているかもしれません。審判に「中島さんですか?」と声をかけてみてください。中島さんならきっと、安全衛生と野球に関する熱い話を聞かせてくれるでしょう。弊社社員一同は、労働災害ゼロを目指して歩み続けます。 by 佐藤



ココ5
県土整備部長
表彰受賞

弊社は令和6年12月2日に県庁にて優良工事施工者表彰を頂きました。今回の受賞は、可茂土木事務所発注の道路災害防除工事における安全対策への取組が評価されたものです。現場は道路から高さ20mの急峻な法面の上部であり、高エネルギー型落石防止柵を設置するという、困難な工事でした。受賞理由である「安全の向上」について、具体的にご紹介いたします。
 1. 安全向上対策の工夫 山腹での伐採や仮設足場設置等の準備工は上下作業となる。法下の作業通路に人感センサーを3基設置し、作業員が状況を確認できるよう工夫を図った。
 2. 作業環境の改善による安全向上対策の工夫 作業構台の手摺部にメッシュシートを設置するとともに、昇降階段の幅を通常より2倍大きくして、飛来落下災害を防止、作業員の安全性の向上を図った。
 3. 施工箇所周辺の安全向上

対策 既設防護柵に堆積した石の除去や、倒れそうな木を緊急で除去する等、道路利用者の安全性を向上させる取組を積極的に実施した。本線の迂回路では仮設のカーブミラーを設置、凍結防止材を散布する等一般交通の安全向上対策を実施した。
 これらの対策により、約4ヶ月の通行止(土日祝日除く)期間中、地域住民の皆さまのご理解とご協力のおかげで、苦情が発生することなく工事を無事完成させることができました。本工事を担当した現場代理人の伊藤健は、「ほぼ垂直な法面での作業は、少しの気のゆるみが事故につながる危険な現場でした。着工までに安全対策監との打ち合わせや協力会社との打ち合わせを進め、無事故で完工できると話していました。今後も無事故無災害で完工を目指し、全社で取り組んで参ります。」
笑顔あふれる一年
とりますますよっぴに

